Shizudai Mini News

静大発ベンチャーが学生ボランティアによる被災地支援を開始

防災教育に取り組む大学発ベンチャーBOSAI Edulabが、新たな事業として「ユース災害ボランティア基金」を立ち上げ、能登半島地震被災地や山形県酒田市の豪雨災害地に学生ボランティアを送り出しています。

この基金は、金銭面での負担が大きくボランティアへの参加が難しい学生を支援するもので、寄附を企業等から募り、現地への旅費や研修動画の製作に充てています。

2024年7月～11月にかけて、静大をはじめ全国各地の学生たちのべ350名が、事前のオンライン研修を受け災害ボランティア活動に参加しました。学生たちは日程ごとにチーム編成され、基金事務局スタッフとともに、家屋の片付け、家財の搬出、児童への学習支援、ボランティアセンターの清掃など、復興支援の活動を行いました。

小学生対象の「ロボット講座」開催 将来のものづくり人材を育む

工学部では、地域のICT教育や理科教育支援を目的に、浜松市内の小学生を対象に「ロボット講座」を開催しています。2024年度は飯田小学校、豊岡小学校、広沢小学校を対象に行いました。プログラミングを通じて実際にロボットを操作する体験型講座で、児童たちは試行錯誤を重ねてロボットに音楽を演奏させたり、自分の考えた通りに動かしたりする体験を行いました。

総合科学技術研究科情報学専攻が入学定員を25名増やして新コースを設置

2025年4月、総合科学技術研究科情報学専攻（修士課程）は、入学定員を25名増員して「基盤情報学コース」（定員50名）と「領域情報学コース」（定員35名）の2コースを新設します。

また、自然科学系教育部情報科学専攻（博士後期課程）では、定員を2名増員し13名に、2027年度には更に3名増員し16名とする予定です。

この拡充は、文部科学省「大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）」の採択を受け実施するものです。

静岡大学は、地域経済界のニーズに応える高度デジタル人材の養成に貢献していきます

静岡大学未来創成基金

学生支援、研究・教育活動、国際交流の充実、環境整備を支援するために設置されました。卒業生や地域の皆様より多大なご支援を賜り、幅広い活動に活用させていただいています。

教育学部附属浜松小・中学校
最先端の調理設備を導入

教育学部附属幼稚園
「うきうきつりー」新設

自費のみでの海外留学が
困難な学生への奨学金支援

温かいご支援ありがとうございます

ご寄附はこちらから

ご寄附をいただいた皆様のご芳名をウェブサイトに掲載しています

静岡大学未来創成基金ウェブサイト
https://kikin.adb.shizuoka.ac.jp

静岡大学広報・基金課基金係 TEL：054-238-5183 E-mail：kikin@adb.shizuoka.ac.jp
未来創成基金へのご寄附は、郵便振替やインターネットからお申込みいただけます。

アンケートにご協力ください

静岡大学広報誌「SUCCESS」vol.33の誌面に関するWEBアンケートにご協力ください。前号プレゼントとして好評のA6オリジナルノート1冊を抽選で10名様にプレゼント！当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

※絵柄は選べません

左記二次元コードから
アクセスいただき、
WEBにてご回答ください。
応募締切：2025年6月30日（月）

編集後記

今号では、学生たちの大きな活躍を紹介することができました。プロ野球ドラフト指名や吹奏楽団の全日本吹奏楽コンクール金賞などのうれしいニュースは、読んだ方も明るい気持ちになられたのではないでしょうか？ 学業や課外活動、さまざまなことに一生懸命取り組む学生たちを引き続き応援していきます。

静岡大学
Shizuoka University

静岡大学 広報誌 SUCCESS 2025 春号　発行日：2025年4月1日　発行：静岡大学 総務部広報・基金課 広報係 https://www.shizuoka.ac.jp/

SUCCESS 33 Spring 2025

SUCCESS

Shizuoka
University
Current affairs &
Connective paper for
Every graduate
Student &
Staff

静岡大学広報誌 サクセス

33
Spring 2025

特集

学長インタビュー

節目の年を迎えて ～過去、現在そして未来へ～

／カーボンニュートラル、ただいま推進中！

吹奏楽団が全日本吹奏楽コンクール金賞受賞 関連記事は10ページ